

環境省では、現場で国立公園等を管理するための自然保護官事務所等（通称：レンジャー事務所）を配置し、地域の実情に応じた機動的かつきめ細かな環境政策を展開しています。白山自然保護官事務所では、白山国立公園により親しんでいただくために、平成22年2月20日（土）に石川県白山市白峰で自然観察会を開催しました。以下、当日の様子をお伝えします。

レンジャーと行く白山国立公園・スノーシューで冬の森へ

（平成22年2月20日実施）

自然観察会の概要



目的地風景（当日）▽



△実施場所地図（青＝アプローチ、赤＝スノーシューコース）

日時／	2010/2/20（土）9:20～14:20
場所	石川県白山市白峰地区風嵐エリア
天候	曇り時々晴れ
実施場所	○有形山へ至る林道～途中の送電線した伐開地
（※実施場所地図	○コース距離：約1.5km往復。
参照）	○コースタイム：登り約1時間30分、下り約40分（センター～目的地エリア間）

活動内容

- ・白山国立公園解説、道具解説
- ・スノーシューで歩く
- ・自然解説
- ・昼食のためのテーブルイス作り
- ・自由参加プログラム大会6本（・尻滑り・ドリンクバー・雪像作り・羊男を探せ・野鳥観察・掘ってみよう！）

25名

※25名の内わけ

- ・ (大人21名/子ども4名)
- ・ (7グループ19名/個人6名)
- ・ (リピーター6名/新規19名)
- ・ (リピーター率2.4割)

※応募のきっかけ(アンケート回答19名より)

- ・ いしかわ自然学校冊子・・・9名
- ・ いしかわ自然学校 HP・・・4名
- ・ 北陸中日新聞・・・3名
- ・ 北國新聞・・・1名
- ・ 口コミ、紹介・・・2名

※他、申込後のキャンセル5名

6名

- ・ 環境省…瀬川レンジャー (R)、若泉アクティブ・レンジャー (AR)
- ・ パークボランティア (PV) …鶴来礼子、金子治、宮下由美子
- ・ 環白山保護利用管理協会…中村真一郎

▽備品や持ち物分け、無線の確認、緊急時対応確認、スケジュール確認、担当者確認。
8時30分、開館と同時に参加者が集まりはじめます。

9:20

挨拶、スタッフ紹介

国立公園について解説



▽スタッフ6名が一人ずつご挨拶し、担当コーナーと得意な分野を伝えました。

▽瀬川Rから「白山国立公園の解説」を行いました。公園計画図を広げ、公園区域などを紹介しました。

9:35

スノーシューの解説と貸出



▽スノーシューの歴史と特徴を解説。
ワカンやスキーと比較してみました。
▽参加者にスノーシューを貸し出します。
参加者のサイズを考慮し意見を聞きながら手渡します。

【スノーシュー解説内容】

「スノーシューのルーツは6000年以上前の中央アジアにさかのぼり、その後、ヨーロッパでスキー、日本でワカンジキ、北米へ渡ってスノーシューへと分化しました。ワカンジキとの違いは、歩く際、ピンディングが可動し、本体を持ち上げず、引きずるようになること。足への負担が軽減され歩きやすいことが特徴です」

9:45

林道入口までスノーシューを持って歩く～装着&グループ分け



▽スノーシューを持って県道を歩きます。
▽林道の雪の上でスノーシュー装着。
▽体力に応じ、3つのグループに分かれていただきました。それぞれのグループにスタッフが付いて出発です。

10:00

スノーシューで歩く～自然観察



▽グループごとに自然観察を行いながら歩きます。
 ▽冬のため、自然観察対象は乏しいですが、膝下までの歩きやすい雪で、林道斜面のショートカット等、自由に登っていただきました。
 ▽無理なく1時間程度の歩きとなりました。

山中の自然観察内容

- ～自然観察した対象～
- ・つらら ・クリタマバエのゴール ・雪の結晶 ・トチの新芽 ・ウリハダカエデの実
 - ・ツルアジサイのドライフラワー ・リスの足跡 等々

11:15

目的地到着～テーブルといす作り～昼食



▽全員集まり、昼食の準備としてテーブル&イス作り開始！
 ▽無事テーブル&イスができあがりました。

【昼食の時間】

・できあがったテーブルとイスに持ってきた銀マットを敷き、昼食を頂きます。空は明るく、雪の照り返しでサングラスがかかせません。とにかく穏やかな雪の上、なんとも言えない心地よさです。

11:30~12:50

自由参加プログラム大会！

☆昼食も終わり、そろそろ体を動かしたくなってきた頃、現地にてプログラム大会。

各スタッフが担当するプログラムを同時開催！参加者は自由参加。

まるで自然観察フェスティバル！

【①・ドリンクバー（担当：鶴来礼子）】



ココアが品切れで残念そうな女の子、「あとから、又くるよ。」と予約していく子、人気メニューは卵スープとポターージュスープ、お湯だけ欲しい人もいます。

皆、お店の前でどれにしようか・・・と選ぶことが楽しいのです。目が輝いています。

【②野鳥観察（担当：中村真一郎）】



残念ながら鳥類の出現が少なく、野鳥を観察することはほとんどできませんでしたが、遠方にカモシカを発見し、望遠鏡でじっくり観察することができました。

【③尻滑り（担当：金子 治）】



ランチタイム終了後、杉林下の斜面に約15m位のスロープを作成。
参加者約11名、中高年4名、若年5名、子供2名
中高年の方が初めは怖がっていたが2～3回滑るうちに慣れたのかとても楽しんでおられました。

【④掘ってみよう！（担当：瀬川 涼）】



雪を掘る人、階段を補強する人、雪を運ぶ人…。みんなで協力して掘りすすめ、ついにスコップが「ガチン！」と跳ね返され、神々しい茶色の土が現れました。

積雪量：195cm
がんばりました！

（昨年2/21、 83cm
今年2/20、 195cm）

【⑤雪像作り！（担当：宮下由美子）】



雪像作りはさっぱり人が集まりませんでした。
みんな他のプログラムでアクティブに飛び回っていました。

【⑥ヒツジ男を探せ（担当：若泉直大）】



一面、白銀の世界。野鳥も鳴かず、動物の足跡も無く、見えるものは樹高2M以上の木のみ。
そして今回の目的・・・辺りに見える木はほぼ3種類。スギ、クリ、そして、ヒ・ツ・ジ。

みんな真剣に探し始めます。そこにあるのは木だけだから、ヒントがなくても参加者は木を探
索しますが、なかなか見つかりません。

「いた〜！」

見つかりるとみんな笑顔に変わります。「ほんと、いっぱいおる〜！」

答えはオニグルミの葉痕。一年枝にたくさん付いていて、どれも表情が違います。

12:45

記念撮影



みんなで記念撮影です！
楽しかったね！

12:55

下山！



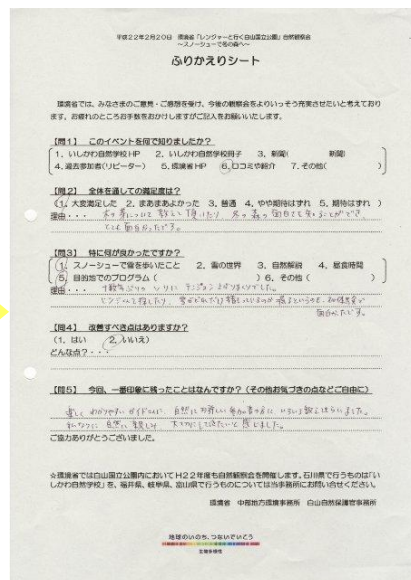
▽さあ、またスノーシューを履いて、帰りは自由に歩いて帰りましょう。
▽スタッフは先頭、中間、最後尾に配置し、最後まで安全管理に努めます。
▽スノーシューがあるから入れた世界。静寂の世界で、少し騒ぎすぎたかな？

13:40

無事下山、アンケート記入
パンフレット、まとめ資料配布

国立公園センターに到着した人から、
アンケートに記入してもらいました。

当日配られたアンケート用紙→
【アンケートの内容及び結果はこちら】



配布物

【観察のポイントをまとめたパウチ裏&表】
1グループに1枚配布。

表



森の妖精を探そう～！

冬の森だから出会えるゆるキャラたち。

①えびくん。
横についた目がかわいいです。
春になると、この新芽を人達が
好んで食べますよ～。天ぷらと
か。



②ヒツジくん。
なんでこんなにヒツジなんだ
ろう～、この実は樹が丈夫な
ネズミ君やリス君が大好き！
和洋問わず、お菓子に入れて
食べるよ。



③パンダくん。
泣きそうだったり、ちょっとさ
みしそうだよ。この根っこは和
菓子や、風邪薬（漢方）に利用
されるそうだね～。

他にも森には妖精がいっぱいひそんでいます。自
分だけの妖精を探してみよう～♪
※裏の答え・・・①テンの足跡 ②タムシバの冬芽
③ミズメの実 ④セッケイカワフクラ

2010 環境省白山自然保護官事務所

裏

雪の森に見つけた！

冬の森、観察のポイント



①動物の足あと
動物の足あとを探することをアニマルトラック
ングといいます。静かな森の中、やはり動物はいた
のだと実感させられます。何の動物か？そのポ
イントはプリント（足形）とトラック（足跡のパ
ターン）。例：プリント→①指が何本残っているか？
②足形は長いのか？③線は残っているか？④線は
残っているのか？⑤一列か、二列か、パターン
はあるか？



②春を待つ冬芽と妖精

春に出る葉っぱや花を、芽の中で守って
います。芽はうろこみたいなもので守ら
れていたり、毛で守られていたり、油
みたいなもので守られていたり、冬芽の
下を探すと、妖精が見つかるかも！



③恐竜の足跡？

雪の上に落ちている緑がけいもの中
には果実や種などがあります。これ
はなんだろう。たくさん並べると、
恐竜の足跡みたい。



④雪の上に虫が！

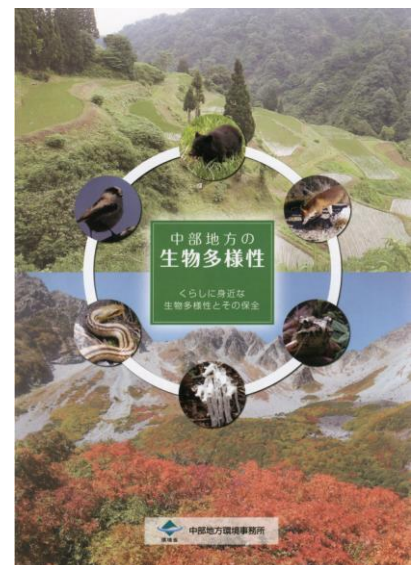
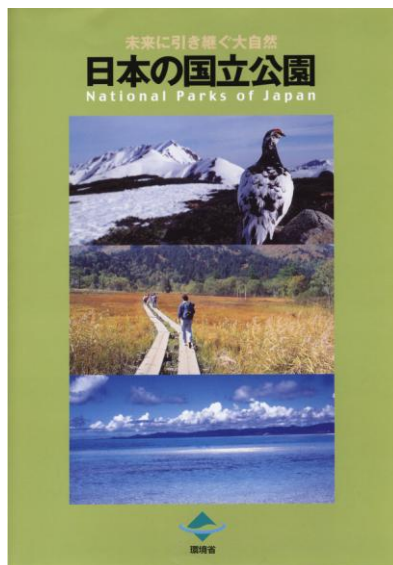
雪の上を歩いていたり跳ねてい
りる虫がいます。なんでこんな季
節に？彼らにとっては一番過ごし
やすい季節なのかもしれない。

ト他にも、例えば冬の森では野鳥がよく見えます。なぜだろう～？
裏の答え・・・①コシアブラ②オニグルミ③クヌ

2010 環境省白山自然保護官事務所

【環境省パンフレット】

「日本の国立公園」
「中部地方の生物多様性」



14:10

スタッフ挨拶、参加者感想



- ▽スタッフが1人ずつ挨拶
- ▽参加者も1人ずつコメント
- ▽無事解散

14:20

終了・解散！
